授業科目　カウンセリング技法

【担当教員名】	対象学年	3	対象学科	栄養
松本京介	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	2	時間数	30

【<概要>又は<一般目標：ＧＩＯ>】

人間の心理的側面を重視した栄養教育を展開するために、カウンセリングの理論を理解し、
カウンセリング技法の基礎を身につけることを目的とする。

【<学習目標>又は<行動目標：ＳＢＯ>】

1．栄養教育におけるカウンセリングの重要性と倫理について理解する。
2．カウンセリングの理論的背景について理解し、説明できる。
3．ライフサイクルの観点から、それぞれの発達期の特徴と食行動について理解し、説明できる。
4．カウンセリング技法の基礎について、体験的に理解する。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	栄養教育におけるカウンセリングと倫理	1	講義
2	カウンセリングの理論的背景：精神分析的心理療法	2	講義
3	カウンセリングの理論的背景：行動療法	2	講義
4	カウンセリングの理論的背景：来談者中心療法	2	講義
5	カウンセリングに必要な食行動理論	2	講義
6	ライフサイクルと食行動：乳幼児期	3	講義
7	ライフサイクルと食行動：学童期	3	講義
8	ライフサイクルと食行動：青年期	3	講義
9	ライフサイクルと食行動：成人期・高齢期	3	講義
10	栄養カウンセリング実習１（傾聴）	4	講義　実習
11	栄養カウンセリング実習２（気持ちを受けとめる）	4	講義　実習
12	栄養カウンセリング実習３（クライエント役の体験）	4	講義　実習
13	栄養カウンセリング実習４（グループワーク）	4	講義　実習
14	栄養カウンセリング実習５（栄養教育の実践事例）	4	講義　実習

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書（必ず購入する書籍）	栄養カウンセリング論	小松啓子・大谷貴美子　編	講談社サイエンティフィク	2004年　2600円＋税
参考書	面接法	熊倉伸宏	新興医学出版	2002年　1500円＋税
その他の資料	適宜プリントを配布する。			

【評価方法】
定期試験
出席状況
授業態度

【履修上の留意点】
学生の興味と理解度によって進度を調整することがある。